



セメント輸送・生コン・圧送・建設関連業界の再建めざし

パレードで150台の轟音

生コン産業政策協議会（交通労連生コン産業労働組合・全日本港湾労働組合関西地方大阪支部・全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部・近畿コンクリート圧送労働組合）は昨年12月23日、セメント生コン業界の再建と、建設現場のコンプライアンスの徹底を求める「湖東ミキサーパレード」を東近江市、近江八幡市内で敢行した。

地域住民などから大きな声援と反響

パレードに先立つ政策協議会の決起集会会場の八日市会場には、早朝から寒風をうけて近畿2府4県のミキサー・バラ・ポンプ車などあわせて約150台の車両と、労働4団体の組合員とその家族、セメント・生コン関連業界の来賓ら約300人が集結。

決起集会では、各界の代表らが連帯と激励の挨拶を述べ、建設関連業界の再建に向けて「中小企業と労働者の大同団結」「コンプライアンスの確立」「公共工事での



暴力反対」などを確認しあった。

パレードは、宣伝カーを先頭に約150台の車両で整然と行進。八日市会場から国道421号線を西に向かい、東近江市から近江八幡市に入り、近江八幡市市役所付近で流れ解散した。

パレードでは、すれ違いざまの一般車両からガッツポーズや手を振るなどの声援があり、沿道には、親子連れや子供らなど一般市民が多数駆けつけパレードを見物。中には、参加車両が150台にのぼると聞き、感銘の声を漏らす市民もいた。

生コン産業政策協議会（生コン産労・全港湾・連帯労組・近圧労組）

大阪市西区川口2-4-28
Tel.06(6583)5546

大企業中心の政治・経済・産業構造を変革しよう!

生コン産業政策協議会共同ニュース